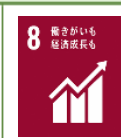


分科会長
(事業者・団体名)

デジタル×社会課題解決実行委員会
代表 青木健祐

関連する
主なゴール



設立目的・
趣旨・概要

地元の信用金庫に勤務し業務を通じ、様々な社会課題に直面しています。金融機関の職員では解決できない課題に対し、川崎市SDGsプラットフォームを活用することで、社会課題の解決を目指すために当分科会を設立しました。

活動計画・
活動内容

AI、メタバース、eスポーツ、ライブ配信、ショート動画（AI動画・ドラマ）などのデジタルや最新情報を活用し、社会課題の解決を目指します。
当分科会では専門家とともに、イベント、セミナー、勉強会などを通じ、課題解決に取り組めます。
特に「マネタイズ」、「持続可能性」、「再現性」の観点を大切にします。
分科会メンバー間の交流を促すとともに、協業することで相乗効果が発生できる実践的な活動を目指します。なお、興味のあるテーマのみの参加も歓迎します。

募集したい
パートナー

- ・PR活動や事業承継問題などに悩む事業者
- ・女性活躍推進問題などに取り組む関係者
- ・不登校や奨学金問題などに取り組む関係者
- ・心と身体の健康課題などに取り組む関係者
- ・パラスポーツの課題などに取り組む関係者

参加
メンバー

デジタル×社会課題解決実行委員会【※代表】、有限会社山中電機商会、地域学習プラットフォーム研究会 関東ブロック連絡会、NECプロボノ倶楽部、NPO法人姿勢教育の孝心会